



(1 / 2)
20240206 評基第 005 号
2024 年 2 月 9 日

認 定 証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を JNLA 認定プログラムの試験事業者として認定する。

認 定 識 別: JNLA 050209JP Testing

適合性評価機関の名称: 株式会社大同分析リサーチ

法人の名称: 同上

適合性評価機関の所在地: 愛知県名古屋市南区大同町二丁目 30 番地

認 定 範 囲: 2 ページ目以降に記載の 4 区分

認定要求事項: ISO/IEC 17025:2017

認定スキーム文書 (JNLA 認定) に記載した
認定要求事項

認定発効日: 2021 年 12 月 8 日

認定の有効期限: 2025 年 12 月 7 日

初回認定発効日: 2005 年 12 月 8 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

認定センター所長 齋藤和則

- ・ IAJapan (独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター) は、ILAC (国際試験所認定協力機構) 及び APAC (アジア太平洋認定協力機構) の MRA (相互承認取決め) に署名している認定機関です。
- ・ 相互承認取決めに係る要求事項は、認定の基準 (該当する国際規格) 適合義務の他に、技能試験参加要件及び定期的な審査の受審並びに MRA 対応事業者に対するトレーサビリティ要求事項 (方針) を指します。
- ・ この事業者は ISO/IEC 17025:2017 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項に適合しています。この認定は当該事業者が認定された範囲において一貫して技術的に有効な試験結果及び校正を提供するために必要な技術能力要求事項及びマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです (2017 年 4 月 ISO-ILAC-IAF 共同コミュニケ参照)。
- ・ IAJapan ウェブサイトで公開している認定証が最新の認定情報です。

試験所名 : 株式会社大同分析リサーチ
 試験所所在地 : 愛知県名古屋市南区大同町二丁目30番地
 実施する業務 : 試験、結果の報告及びマネジメントシステム運用(全認定範囲)

<認定範囲>

認定発効日：2021年12月8日					
分野 名称	試験する 材料又は 製品	試験の種類(試 験方法の区分 の名称)	構成要素、 パラメータ又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、 項目番号及び記号	特記 事項
鉄鋼・ 非鉄金 属	鉄鋼・非 鉄金属	燃焼-赤外線 吸収法	成分含有量	試験方法規格 JIS G 1211 - 3 ^{注1 1)} JIS G 1215 - 4 ^{注1 2)}	-
		吸光光度分析	成分含有量	試験方法規格 JIS G 1212-2 JIS G 1214 附属書1	-
		I C P 発光分 光分析	成分含有量	試験方法規格 JIS G 1258 - 2 ^{注2 1)} JIS G 1258 - 3 ^{注2 2)} JIS G 1258 - 7 ^{注2 3)}	-
		蛍光X線分析	成分含有量	試験方法規格 JIS G 1256 ^{注3}	-

備考：認定の区分は、官報及び認定機関のホームページ等で公表された最新版の区分表が適用される。

注1 [試験範囲 (単位：質量分率 (%))]

- 1) 炭素 0.005以上 4.7以下
- 2) 硫黄 0.0007以上 0.34以下

注2 [定量成分]

- 1) マンガン、ニッケル、クロム、モリブデン、銅、タングステン、バナジウム、コバルト、チタン、ニオブ
- 2) アルミニウム
- 3) ほう素

注3 [試験範囲 (単位：% (m/m))]

けい素	0.01以上 4.0以下	マンガン	0.01以上 20.0以下
りん	0.002以上 0.045以下	ニッケル	0.01以上 40.0以下
クロム	0.01以上 30.0以下	モリブデン	0.01以上 5.0以下
銅	0.01以上 3.0以下	タングステン	0.01以上 2.0以下
バナジウム	0.01以上 2.0以下	コバルト	0.01以上 0.50以下
チタン	0.001以上 1.0以下	アルミニウム	0.10以上 1.0以下
ニオブ	0.01以上 1.0以下	タンタル	0.01以上 0.20以下

(以上)